

## 金融経済教育モデル事業の実績について

### 金融経済教育モデル事業とは

多重債務問題の未然防止のため、東京都多重債務問題対策協議会では、小中学生向け金融経済教育教材を作成し、モデル事業（都内の協力校において、当該教材を活用した授業や講座を実施）を開始した。

モデル事業実施後、アンケートの結果等を踏まえて検証し、教材の改訂等を行う。

○実施年度：平成21年度～平成23年度

○実施区市（平成21年度）：新宿区、世田谷区、足立区、江戸川区、八王子市

### モデル事業実施状況

#### 【小学校】

- 実施学校数：7校（4区1市）
- 実施学年：3年生、4年生、6年生
- 実施教科：社会科、道徳、総合的な学習の時間
- 講師：教員、消費生活相談員、金融広報アドバイザー

#### 【中学校】

- 実施学校数：4校（3区1市）
- 実施学年：2年生、3年生
- 実施教科：社会科（公民的分野）、家庭科、総合的な学習の時間
- 講師：教員

#### （参考）報道

##### ★TV★

・平成21年10月19日 NHK総合「首都圏ネットワーク」（第一小学校（八王子））他2局

##### ★ラジオ★

・平成21年12月3日 文化放送「くにまるワイド～ごぜんさま」（明正小学校（世田谷））

##### ★新聞★

・平成21年10月15日 日本経済新聞（朝刊）  
「都内3区市小中学校 お金やり繰り授業に 都、将来の多重債務防ぐ」他6紙

### 今後の展開

- 平成22年度は、モデル事業実施区市を拡充し（8区4市（H22.2.22現在））実施・検証を行う。
- 都内全ての小学3年生、中学2年生に金融経済教育教材を配布
- 引き続き様々な機会を捉えて、教育委員会、消費者行政担当部署等に働きかけていく。
- 教材の補助資料や事例集を作成するなど、より現場で実施しやすいものとなるよう工夫する。